

# KDDI Smart Mobile Safety Manager 【Windows】ログ取得方法

---

2024/08/29

KDDI株式会社

Ver1.1

本資料はKDDI Smart Mobile Safety Managerエージェント（以下、エージェントと呼ぶ）をご利用頂いているWindows 端末について、各種情報のログ取得手順を記載しております。

それぞれのログ取得の目的につきましては以下の通りです。

ログ取得の詳細につきましては各項目のログ取得ページをご参照下さい。

- **オペレーションログ取得**

エージェントのライセンス認証状況や機能ごとの実行時間をログとして取得します。

- **イベントログ取得**

エージェントの機能を実行する際に利用した Windows 機能の動作情報をログとして取得します。

- **BizTraceログ取得**

オペレーションログより詳細なエージェントの動作ログを取得します。

- **システム情報取得**

エージェントが実行されている Windows 端末のシステム情報を取得します。

- **レジストリ値取得**

エージェントが実行されている Windows 端末のエージェントに関するレジストリ情報を取得します。

- **更新プログラムインストール日時ログ取得**

Windows 端末の更新プログラムのインストール状況と日時をログとして取得します。

- **インストールログ取得**

エージェントのインストールに関する情報をログとして取得します。

- **ネットワークアダプター状態取得**

Windows 端末のネットワークアダプターに関する情報を取得します。

- **プロセス一覧情報取得**

Windows 端末で実行中のプロセス一覧情報を取得します。

# 目次

---

<b>留意事項</b>	5
<b>ログ取得手順</b>	7
<b>ログ自動取得ツールを使用した取得</b>	8
<b>オペレーションログ取得</b>	11
<b>イベントログ取得</b>	13
<b>BizTraceログ取得</b>	16
<b>システム情報取得</b>	19
<b>レジストリ値取得</b>	21
<b>更新プログラムインストール日時ログ取得</b>	23
<b>インストールログ取得</b>	25
<b>ネットワークアダプター状態取得</b>	27
<b>プロセス一覧情報取得</b>	29

---

---

# 留意事項

資料をご覧になるにあたり、以下ご留意ください。

- 本資料は以下の環境を使用して作成しております。
  - **Windows 10 Pro 22H2**
- 使用するデバイスにより、画面表示内容や遷移に違いが生じる可能性があります。
- 以下のログ取得に際しては、管理者権限を持つアカウントによる操作が必要となります。
  - **イベントログ**
  - **システム情報**
  - **レジストリ値**
  - **インストールログ**
  - **プロセス一覧情報**
- ログ取得に関するプログラムについて、KDDI Smart Mobile Safety Managerのアプリケーション禁止や他社ツールにより、プログラムの実行を制限していないかのご確認をお願いいたします。
- ログデータが大きくメールに添付できない場合はファイルストレージを準備致しますので、ご連絡いただけますと幸いです。

---

# ログ取得手順

Windows編

---

# ログ自動取得ツールを使用した取得

# ログ自動取得ツールについて

---

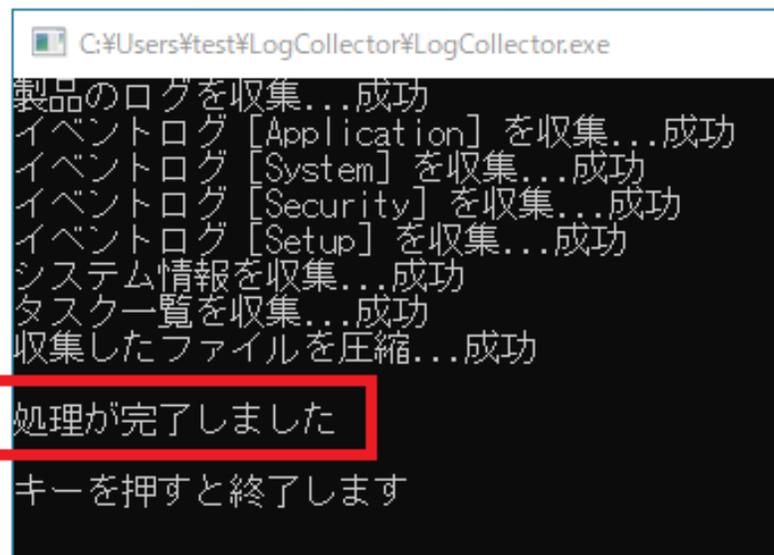
管理者権限を有するユーザーの場合、ログ自動取得ツール（LogCollector）を使用することで、以下のログ取得を自動で行うことができます。

- オペレーションログ
- イベントログ
- システム情報
- プロセス一覧情報

※上記の自動取得が可能なログ以外については、各取得方法に従って取得してください。

# ログ自動取得ツールを使用した取得手順

1. <https://biz3.optim.co.jp/dist/LogCollector.zip>よりLogCollector.zipをダウンロードし、任意の場所に展開します。
2. 1で展開したLogCollectorフォルダ配下のLogCollector.exeを実行します。
3. ウィンドウ上で「処理が完了しました」の表示を確認します。



```
C:\Users\test\LogCollector\LogCollector.exe
製品のログを収集...成功
イベントログ [Application] を収集...成功
イベントログ [System] を収集...成功
イベントログ [Security] を収集...成功
イベントログ [Setup] を収集...成功
システム情報を収集...成功
タスク一覧を収集...成功
収集したファイルを圧縮...成功
処理が完了しました
キーを押すと終了します
```

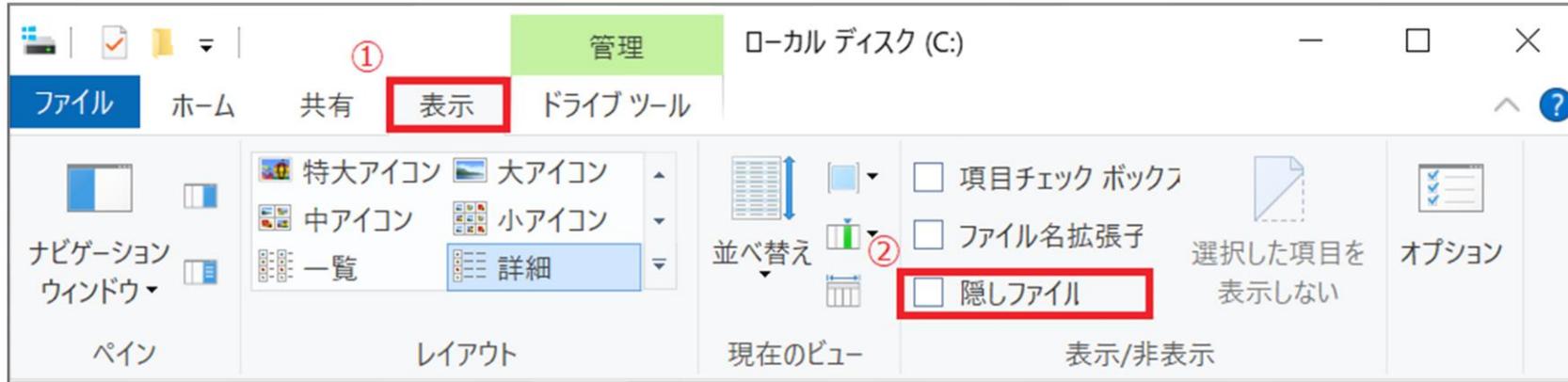
4. 生成された「Output\_yyyymmdd\_hh\_mm\_ss\_ms」フォルダをお送りください。

---

# オペレーションログ取得

# オペレーションログ取得手順

1. Windows エクスプローラーから[①表示タブ]を選択して[②隠しファイル]にチェックを入れます。



1. Windows エクスプローラーで下記フォルダ配下の Safety Manager フォルダを右クリック > 送る(N) > 「圧縮 (zip形式) フォルダー」を押下します。  
**C:¥ProgramData¥KDDI¥Safety Manager**
2. 生成された zip ファイルをお送りください。

---

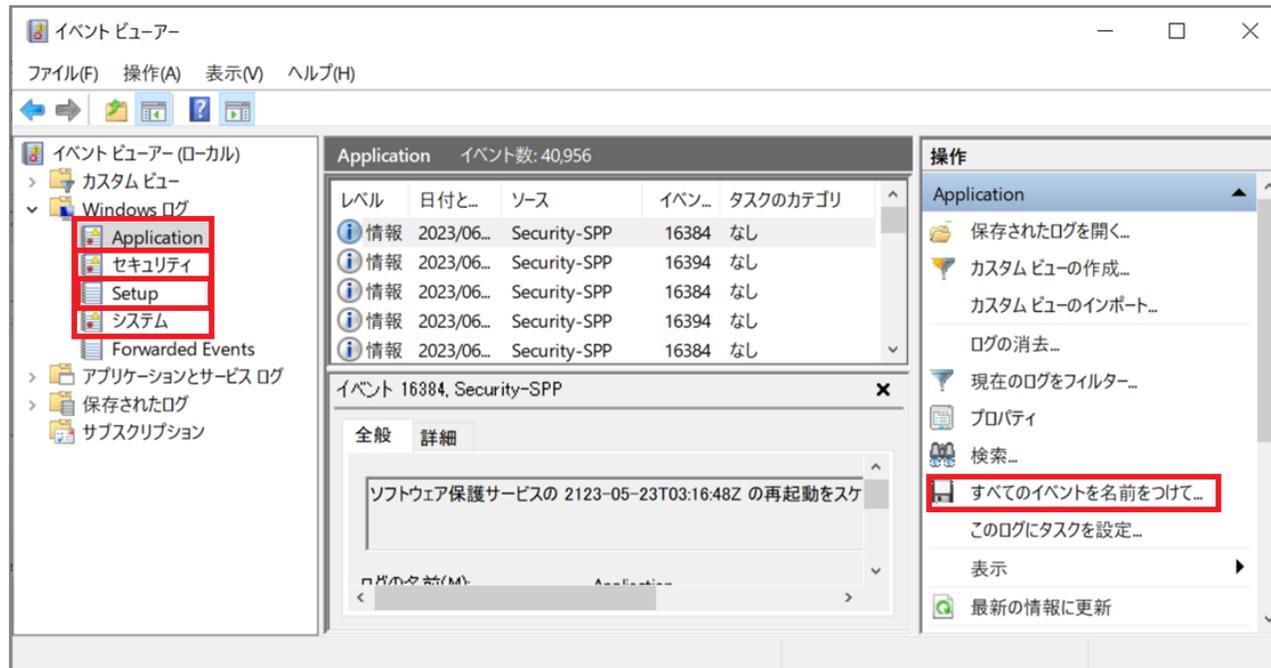
# イベントログ取得

# イベントログ取得手順

1. [Windowsキー+R]にて「ファイル名を指定して実行」を起動します。
2. eventvwr と入力し、 ctrl+shift+enter を押下します。
3. 画面左側で[Windowsログ]-[※ 1 ]を選択します。

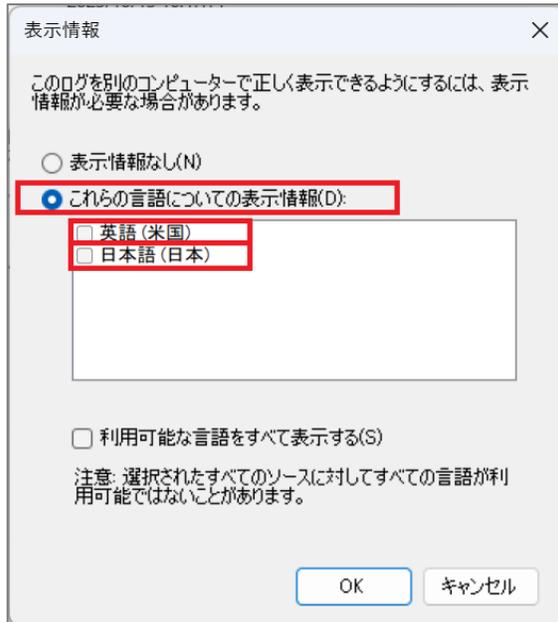
※1：項目について

[Application] [セキュリティ][Setup] [システム] の4つの項目でそれぞれ4~5の操作をお願いします。



# イベントログ取得手順

4. 画面右側で[すべてのイベントを名前を付けて保存...]を選択して、ログファイル名を入力して保存します。
5. 表示情報ウィンドウが開きますので、以下の設定を選択後に[OK]ボタンを押下します。
  - a. ラジオボタンで「これらの言語についての表示情報」を選択します。
  - b. 言語一覧より「日本語（日本）」と「英語（米国）」にチェックを入れます。



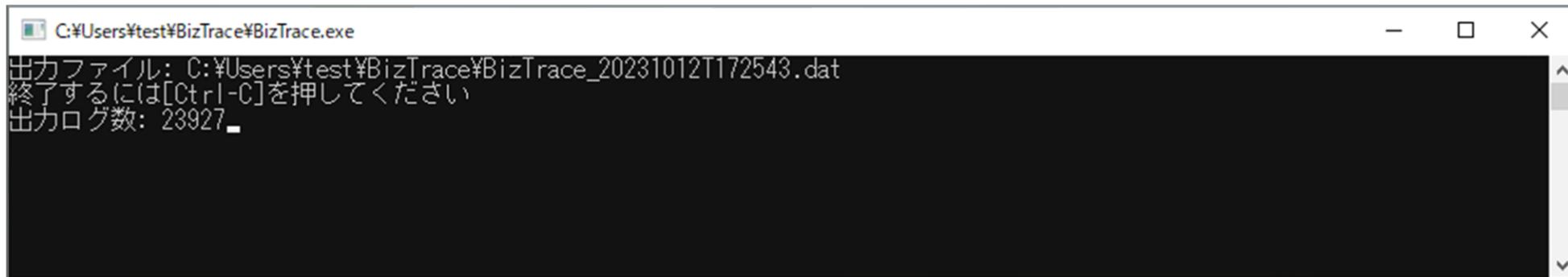
6. 保存したログファイルをお送りください。

---

# BizTraceログ取得

# BizTraceログ取得手順

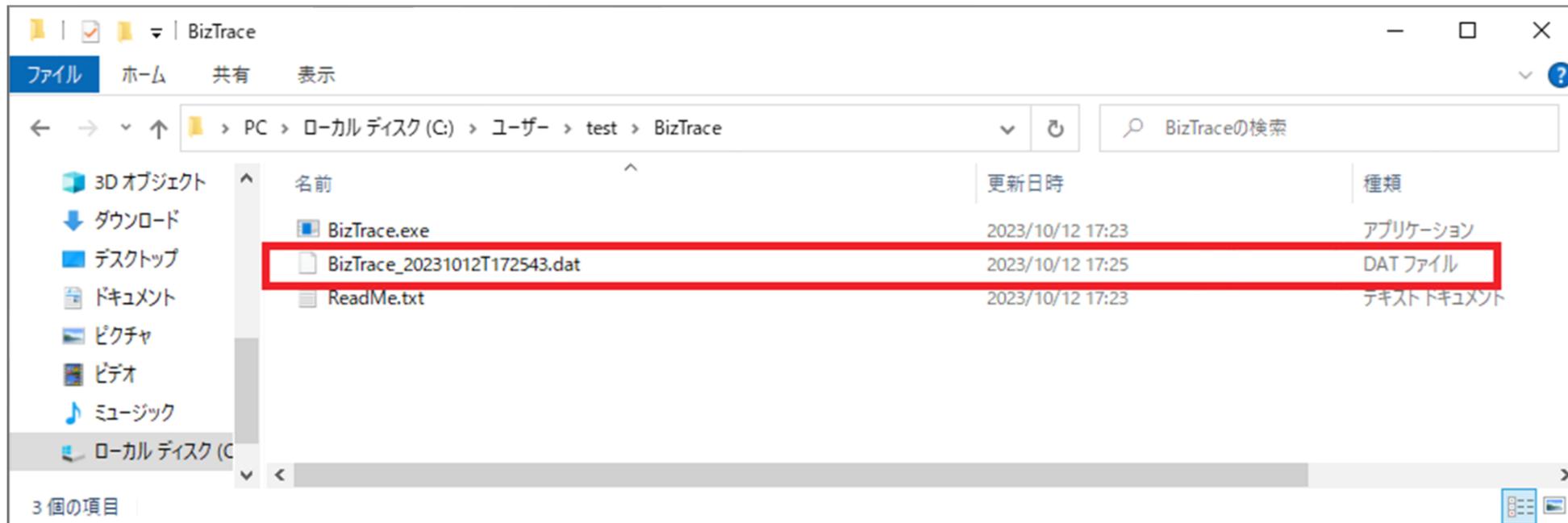
1. <https://biz3.optim.co.jp/dist/BizTrace.zip> より BizTrace.zip をダウンロードし、任意の場所に展開します。
2. 問題事象が発生する端末にて 1 で展開した BizTrace.exe を実行します。実行後コマンドプロンプトが起動します。
3. 問題事象が再現する手順を実施します。
4. 3 のコマンドプロンプトをアクティブウインドウへ切り替えた後に[Ctrl + C]を入力し、BizTrace.exe を終了（ウインドウが閉じるまで待機）します。



```
C:\Users\test\BizTrace\BizTrace.exe
出力ファイル: C:\Users\test\BizTrace\BizTrace_20231012T172543.dat
終了するには[Ctrl-C]を押してください
出力ログ数: 23927_
```

# BizTraceログ取得手順

5. ログファイル「BizTrace\_yyyyMMddThhmmss.dat」が生成されている事を確認します。  
※ログファイルは BizTrace.exe と同じ場所に生成されます。



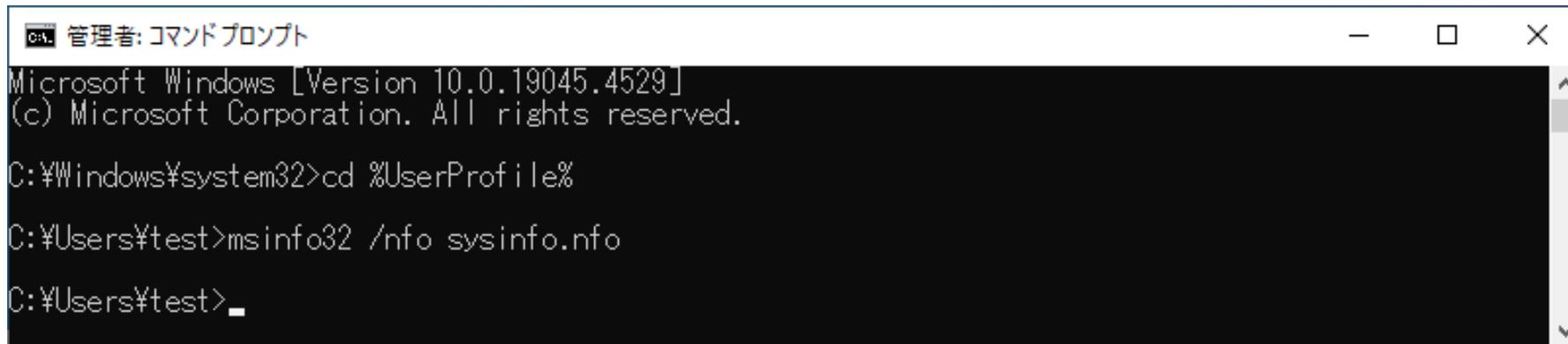
6. 取得したログファイルをお送りください。

---

# システム情報取得

# システム情報取得手順

1. 管理者権限で開いたコマンドプロンプトから次のコマンドを順に実行してください。
  - a. `cd %UserProfile%`
  - b. `msinfo32 /nfo sysinfo.nfo`
2. 進行状況を示すダイアログが表示されるので、ダイアログが消えるまで待ちます。  
※キャンセルするとファイルが生成されませんので、キャンセルしないようにしてください。
3. %UserProfile%フォルダ に生成された sysinfo.nfo ファイルをお送りください。



```
管理者: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.19045.4529]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥Windows¥system32>cd %UserProfile%

C:¥Users¥test>msinfo32 /nfo sysinfo.nfo

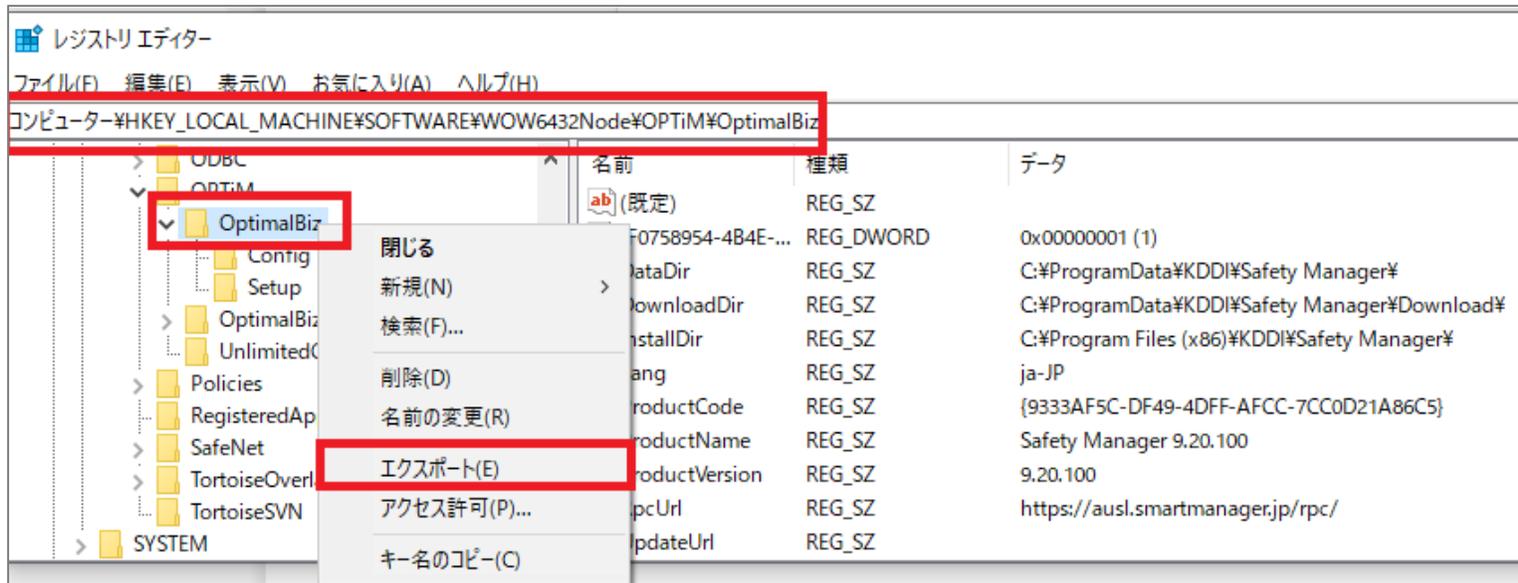
C:¥Users¥test>_
```

---

# レジストリ値取得

# レジストリ値取得手順

1. [Windowsキー + R]にて「ファイル名を指定して実行」を起動します。
2. regedit と入力し、Enter を押下します。
3. 「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」とアラート画面が表示されますので、「はい」を選択します。
4. レジストリエディタが起動しますので下記を右クリックし、エクスポートしたファイルをお送りください。
  - 64Bit PC : 「HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥WOW6432Node¥OPTiM¥OptimalBiz」
  - 32Bit PC : 「HKEY\_LOCAL\_MACHINE¥SOFTWARE¥OPTiM¥OptimalBiz」

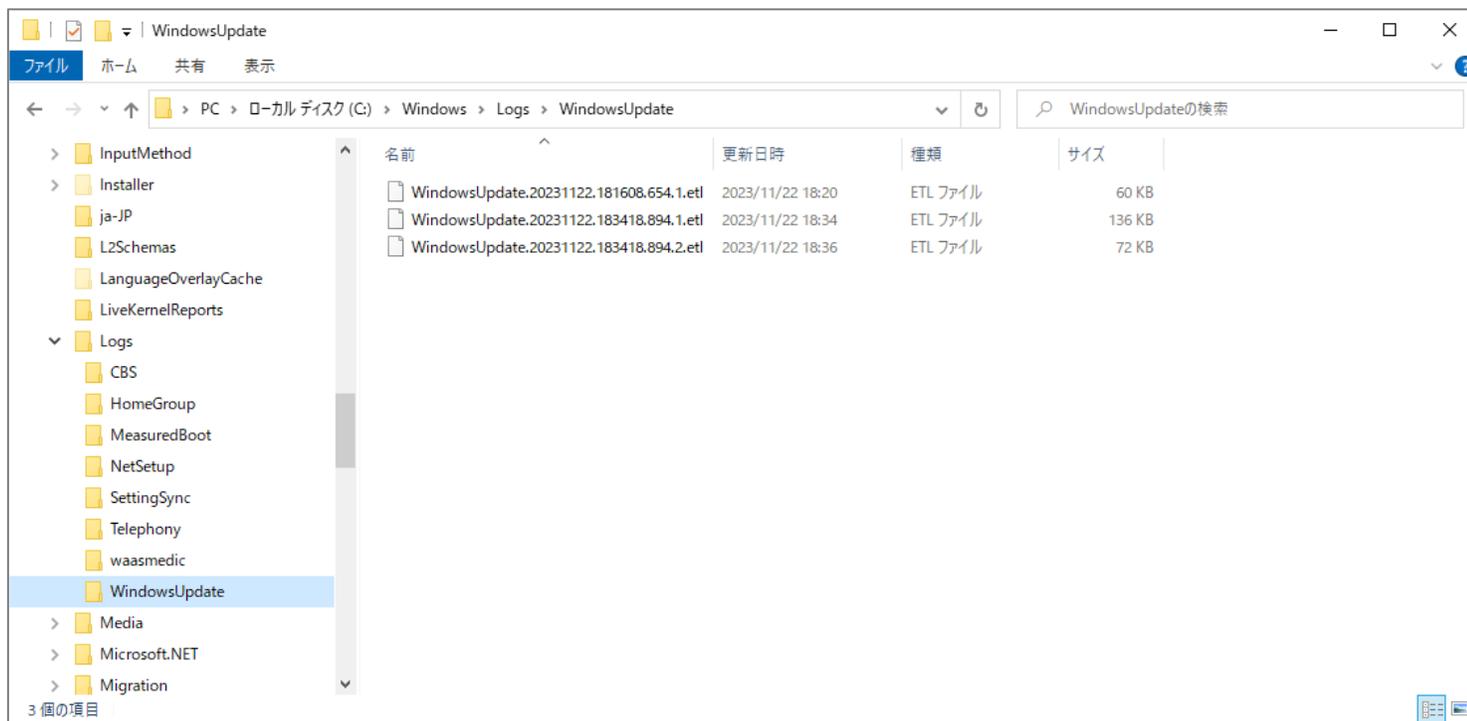


---

# 更新プログラムインストール日時ログ取得

# 更新プログラムインストール日時ログ取得手順

1. Windows エクスプローラーからC:¥Windows¥Logsを開きます。
2. WindowsUpdate フォルダを Zip 形式で保存します。  
※Zip形式で保存するには、右クリック > 送る(N) > 「圧縮 (zip形式) フォルダ」を押下します。
3. 生成された Zip ファイルをお送りください。



---

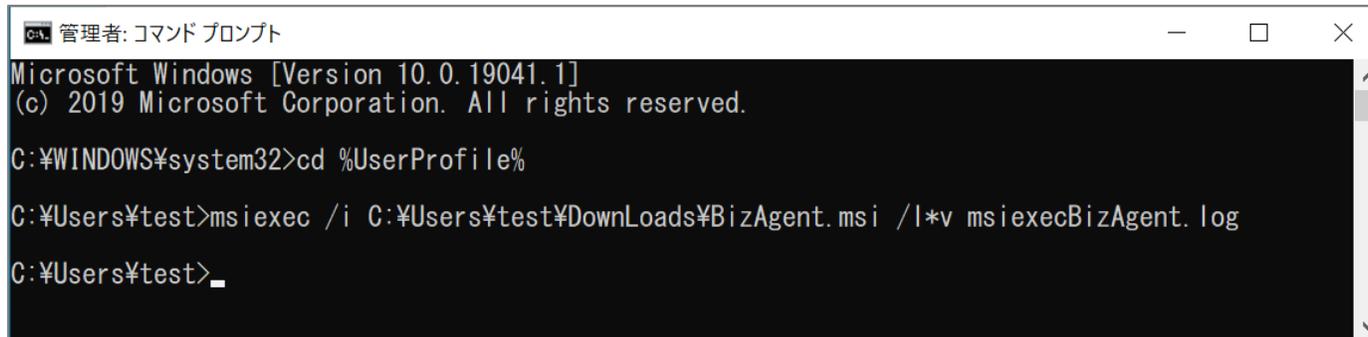
# インストールログ取得

# インストールログ取得手順

1. 管理者権限で開いたコマンドプロンプトから以下のコマンドを一行ずつ実行してエージェントをインストールします。
  - a. `cd %UserProfile%`
  - b. `msiexec /i <インストーラーMSIファイル (※参照) > /l*v msiexecBizAgent.log`
2. インストールの実行が終了したことを確認します。
3. %UserProfile%フォルダに生成された msiexecBizAgent.log ファイルをお送りください。

※ <インストーラーMSIファイル> は、<https://ausl.smartmanager.jp/setup/windows> よりダウンロードされた KDDI\_SMSM\_Agent.msi ファイルをフルパスで指定してください。

フルパス例) C:¥Users¥test¥Downloads¥ KDDI\_SMSM\_Agent.msi



```
管理: コマンド プロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.19041.1]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥WINDOWS¥system32>cd %UserProfile%

C:¥Users¥test>msiexec /i C:¥Users¥test¥Downloads¥BizAgent.msi /l*v msiexecBizAgent.log

C:¥Users¥test>_
```

---

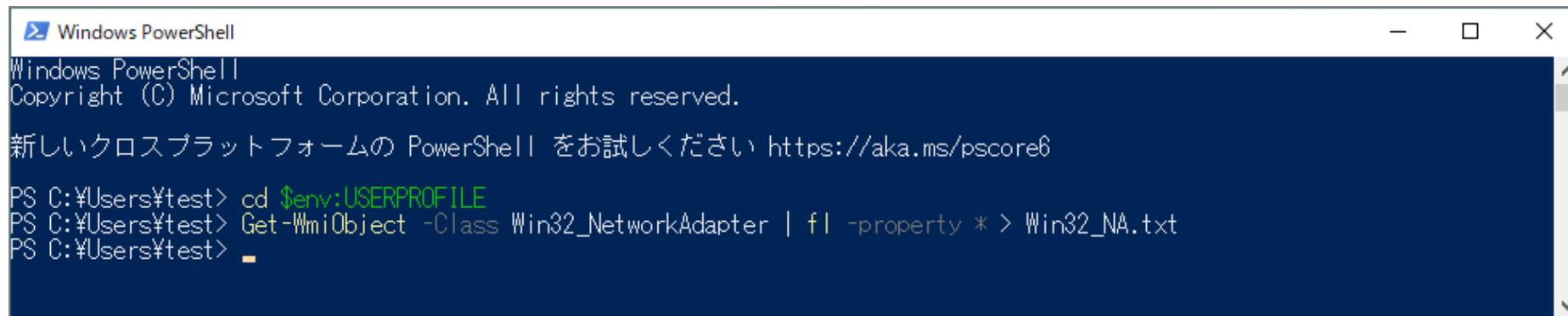
# ネットワークアダプター状態取得

# ネットワークアダプター状態取得手順

1. [Windowsキー+R]にて「ファイル名を指定して実行」を起動します。
2. PowerShell と入力し、Enter を押下します。
3. Windows PowerShell が起動しますので、次のコマンドを順に実行してください。
  - a. `cd $env:USERPROFILE`
  - b. `Get-WmiObject Win32_NetworkAdapter | fl -property * > Win32_NA.txt`
4. 正常終了すると Win32\_NA.txt ファイルが生成されますので、生成された Win32\_NA.txt ファイルをお送りください。

※Windows PowerShell を起動したログインユーザ名のフォルダ配下に Win32\_NA.txt ファイルが生成されます。

例) C:¥Users¥<ログインユーザ名>¥Win32\_NA.txt



```
Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

新しいクロスプラットフォームの PowerShell をお試しください https://aka.ms/pscore6

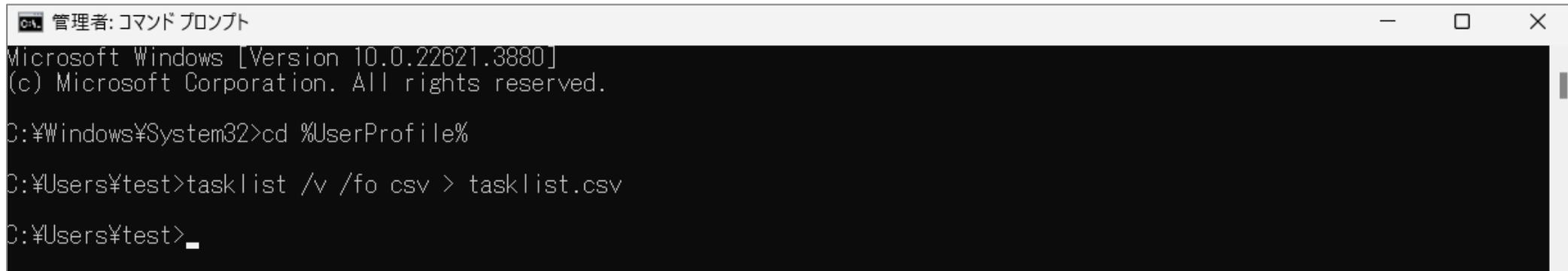
PS C:¥Users¥test> cd $env:USERPROFILE
PS C:¥Users¥test> Get-WmiObject -Class Win32_NetworkAdapter | fl -property * > Win32_NA.txt
PS C:¥Users¥test> █
```

---

# プロセス一覧情報取得

# プロセス一覧情報取得手順

1. 管理者権限で開いたコマンドプロンプトから次のコマンドを順に実行してください。
  - a. `cd %UserProfile%`
  - b. `tasklist /v /fo csv > tasklist.csv`
2. 正常終了すると %UserProfile%フォルダ に tasklist.csv ファイルが生成されますので、生成された tasklist.csvファイルをお送りください。



```
管理者: コマンド プロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.22621.3880]
(c) Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Windows\System32>cd %UserProfile%

C:\Users\test>tasklist /v /fo csv > tasklist.csv

C:\Users\test>_
```

「つなぐチカラ」を進化させ、  
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

# KDDI VISION 2030

